

# 導入事例 Case Study

## 日本唯一のVMware公認クラウドを採用 SaaS型ホテルシステム提供基盤の柔軟性、性能向上を実現



ホテル・旅館専門のソリューションプロバイダーとして、情報システムの設計・開発・保守などを提供する株式会社タップ(以下、タップ)。同社では、ホスティングサービスおよびSaaS型ホテルシステムの最適化を目指し、サービス提供基盤にソフトバンクテレコムの「ホワイトクラウド VMware vCloud® Datacenter Service(以下、vCloud)」を採用しました。物理サーバを自社で調達・管理せずとも、すぐに新規サーバを立ち上げられるようになり、サービス提供のリードタイムを短縮。また、リソースの増減にも即座に対応できる体制が整いました。さらにシステムの性能も大きく向上し、多くの顧客から好評を博しています。



### 課題と効果



株式会社タップ  
開発管理部 部長  
粕山 政人 氏

**課題** ホスティングサービスおよびSaaS型ホテルシステムの提供基盤は、物理サーバの調達・設定に時間がかかるため、常にサーバリソースを余剰に抱えておく必要がありました。

**効果** サービス提供基盤に「vCloud」を採用し、クラウドへ移行。柔軟かつ迅速に新規サーバの立ち上げ、リソースの増強が可能になり、需要見込みによる先行投資が不要になりました。



株式会社タップ  
開発管理部 SE  
田中 麻由 氏

**課題** 「vCloud」の仮想化基盤であるVMwareは、これまで利用実績がなく、操作方法や概念を一から学ぶ必要がありました。

**効果** デモ環境で操作を確認できたため、安心して利用を開始できました。操作に関連する用語などを一度理解しさえすれば、新規サーバの立ち上げなどもすぐに実行できるようになりました。

### 導入の背景 ●●●●● SaaS型ホテルシステムの提供基盤の構築をスピーディーに実現

ホテル・旅館専門のソリューションプロバイダーとして、情報システムの設計・開発・保守から、SaaS型ホテルシステムの提供、さらにはコンサルティングサービスまでを行うタップ。特にSaaS型ホテルシステムは、ホテルや旅館側でインフラを用意せずとも、フロントシステム、婚礼宴会システム、POSシステムなどの営業系システムから、すべての管理系システムまで、ホテルータルシステムとして提供。さまざまなパッケージソフトをサービスとして利用でき、多くの顧客から高い評価を得ています。一方、インフラ運用を担う同社にとっては、ホスティングサービスおよ

びSaaS型ホテルシステムをどのような基盤で運用するかがサービスレベルと利益を左右する問題となります。「これまで、当社はシステムのレスポンスなどを考慮し、1社あるいは1システムに1台の物理サーバを割り当ててきました。しかし、物理サーバは、調達や設定に約2カ月近くかかってしまいます。お客様のご要望に素早く対応するためには、先行投資が必要で負担が大きくなっていました」と粕山 政人氏は説明します。また、サービスの利用拡大とともにサーバ台数も増加。日々の運用管理も問題となっていました。

### 選択のポイント ●●● VMware公認サービスの信頼性や性能を総合的に評価

このような問題を解決するため、同社が目にしたのがクラウドサービスです。必要に応じて柔軟かつ迅速にサーバリソースを調達できるIaaS型サービスによって、ムダをなくし、投資の最適化を図ろうと考えたのです。そこで、採用したのがソフトバンクテレコムの「ホワイトクラウド VMware vCloud® Datacenter Service」でした。

まず評価したのが信頼性です。ホテル・旅館業は、基本的に24時間365日の営業形態。ほぼ無停止でのサービス提供が求められます。「その点、『vCloud』は、仮想化基盤として多くのシェアを持つVMware

を採用しているうえ、日本では唯一のVMware社公認のサービス。プライベートVPN接続が可能であり、安心して利用できると感じました」と粕山氏は言います。

また、仮想マシンの性能も評価の対象となりました。「デモ環境でパフォーマンスをチェックしましたが、自社で持つ最も速いサーバより処理速度を2倍程度向上することが確認できました」と田中 麻由氏は語ります。

## 導入の概要と効果 ●●●▶ 迅速な新規サーバの立ち上げ、リソース増強で顧客ニーズに即応

現在、同社は自社で所有し運用していた物理サーバを徐々に「vCloud」へ移行。段階的に新たなサービス提供基盤の利用を開始しています。これにより、自社でサーバを持つ必要がなくなり、余剰リソースによるムダの削減や運用管理負荷の軽減が期待できます。「定量的な効果が表れるのはこれからですが、『vCloud』での運用がコスト削減につながるものと期待しています」と粕山氏は話します。

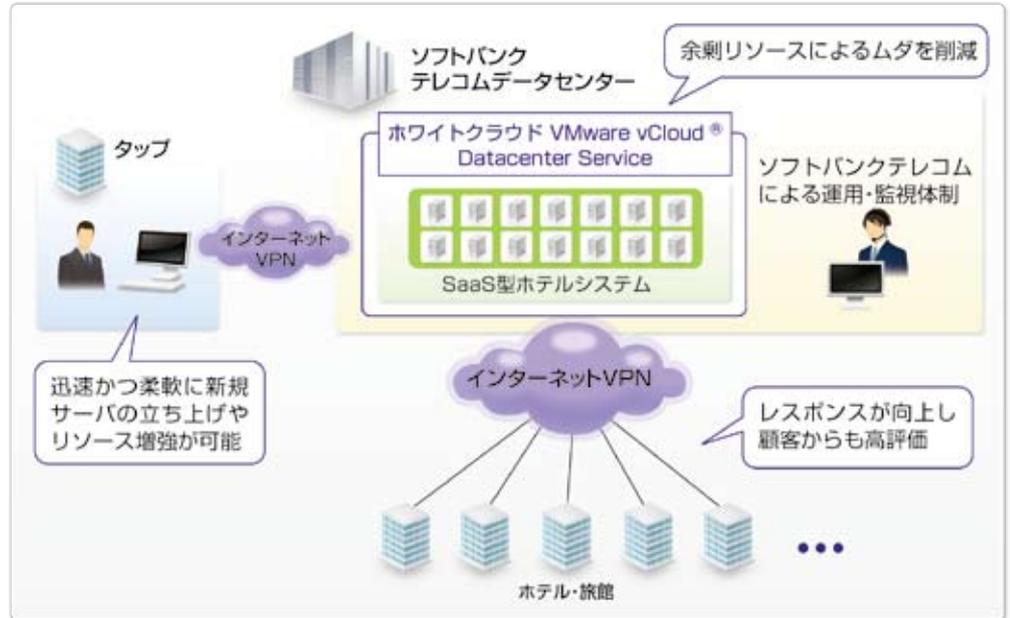
また、物理サーバを調達せずとも、柔軟に新規サーバを立ち上げることができるようになり、サービス提供までのリードタイムを短縮。「専用の管理サイトから、新規サーバの立ち上げ、リソース増強などの操作がすぐに行えるので、お客様からのご要望に即座に対応できる体制が整いました。これまで

VMwareの利用経験はありませんでしたが、用語などを理解しさえすれば、思った以上にスムーズに操作できます」と田中氏は述べます。

加えて、サービスの可用性向上も期待できる効果の1つです。「vCloud」は、VMwareのHA(High Availability)構成により高可用性が保証されています。万一、ホストサーバに障害が発生した場合も自動で再起動し、速やかに復旧します。「24時間365日稼働を求められるホテル・旅館のお客様にも、安心してサービスを提供できます」と粕山氏は強調します。

### 導入したサービス

「ホワイトクラウド VMware vCloud® Datacenter Service」は世界で7社目、かつ日本で初めて「VMware vCloud Datacenter Services」に認定された企業向けクラウドサービス。ヴェイムウェア社のクラウド技術をベースに、高セキュリティな環境で柔軟性・拡張性・可用性を備えたインフラ基盤を提供します。お客様は専用の管理サイトから、柔軟にリソースの増減が可能です。リソースを使った分だけ時間単位で課金する従量制課金にも対応しています。



## 今後の展開 ●●●●●▶ 自社の業務システムの移行も検討。クラウドの有効活用を推進

今後、同社では、自社の業務システムの「vCloud」への移行も検討しています。「すべてのサーバを移行するか、プライベートクラウドを構築しハイブリッドクラウドで運用するかなど、システム要件などを踏まえて、最適な形を見つけていきたいですね」と粕山氏は述べます。

また、DaaS(Desktop as a Service)を利用し、より規模の小さな顧客向けへのサービス提供も考えています。「DaaSなら、イン

ターネットとパソコンがあればサービスを利用できます。VPNコストが大きな負担となる小規模ホテル・旅館やブロードバンド回線が敷設できない環境への提案が可能になります。サービスを具現化する際は、ぜひソフトバンクテレコムにも協力をお願いしたいですね」と粕山氏。このように、同社は最新のITを活用することで、より付加価値の高いサービスを実現しようとしています。

### 株式会社タップ

本社：東京都江東区東陽2-2-4 マニュアルプレイス東陽町1F

設立：1985年3月

資本金：8000万円

従業員数：78名

事業概要：ホテル・リゾート・旅館運営に必要なフロントシステム、婚礼宴会システム、POSシステムなどの営業系システムから、すべての管理系システムまで、ホテルータルシステムとして提供するほか、これらの機能を集約したホテル情報システムをSaaSで提供。大手ホテルチェーンやリゾート運営会社などで利用されている。専門ノウハウをもとにホテル・リゾート・旅館運営に関するコンサルティング事業も展開する。

主要実績：星野リゾート様(予約センターを含むすべてのチェーンホテル)

(「vCloud」基盤での)

提供ユーザー)

ホテル・アゴーラ大阪守口様

ホテルエピナール那須様

メモリードグループ様

ピスタホテル様(構築中)

URL：<http://www.tap-ic.co.jp/>



※サービス名称は一般的に各社の商標または登録商標です。

※パンフレット記載内容は、2012年8月現在のものです。